

年賀状版画コンクール

祐生出会いの館で平成20年の年賀状版画コンクールの審査が行われ、小学生の部では愛知県守山小2年の近田梨華さん、中学生の部では愛知県南山学園聖霊中2年の大岡愛さん、高校生・一般の部では東京都の三宅梢さんが祐生大賞に選ばれました。応募作品はどれも心と力のこもった素晴らしい作品ばかりでした。



小学生の部
近田梨華さん



中学生の部
大岡愛さん



高校生・一般の部
三宅梢さん

保育園で手作りおやつ



大根もちを作る参加者

家庭での食の重要性を知ってほしいと、体を温める冬野菜を使ったおやつ作りが2月8日、つくし保育園で行われました。参加した保護者は、園児と一緒に旬の野菜を食べる大切さをテーマにした人形劇を観た後、フライパンでできる簡単な大根もちを作りました。参加した保護者は「簡単に作れてよかった」「家でも作れると思う。おいしかったです」と話され、指導した近藤栄養士は「食育は家庭が第一です。ぜひお家でも作ってください」と呼びかけました。

地域活性化講演会

地域づくりに関心を持ってもらおうと、3月2日、総合福祉センターいこい荘であいみ富有の里地域振興協議会（会長 田貝有史さん）による地域活性化講演会が開かれ、約110人が参加しました。

境港市の水木しげるロードの整備を行い、国土交通省観光力リスマに認定された黒目友則さんが講演を行い、自らの体験や他地域の取り組みなどを紹介し、「地域の活性化は、最終的に住んでいる人がその町を好きかどうかにかかっています」と話されました。



講演会場の様子

知事感謝状贈呈



古木松衛さん(中央)、郁子さん(左から2人目)

鳥取県を代表して新嘗祭に米を献納された古木松衛さん、郁子さん（三崎）へ、2月5日知事公邸で平井鳥取県知事から感謝状が贈られました。

感謝状授与式後の知事との懇談会では、古木さんが皇居での様子や献穀米を収穫するまでの苦楽などを数々のエピソードを交えながら知事に話され、11月に行われた全国柿の種吹きとばし大会が話題に上ると、富有柿の生産者でもある古木さんは、柿の収穫に至るまでを熱心に話されていました。